

第4表 高緯度地帯の作型と適応品種

作 型	播 種 期	品 种 名
春 播	3月下旬～5月中旬	ビロフレー ミンスター・ランド、ホーランディア
夏 播	5月下旬～8月上旬	バイキング、ノーベル、 キングオブデンマーク
秋 年 内 播り	8月中旬～9月中旬	ミンスター・ランド、 ホーランディア、東洋種
秋 越 冬 栽 培	9月中旬～9月下旬	ビロフレー ホーランディア、ミンスター・ラン

左: ビロフレー 右: ホーランディア



種子を一層以上水に長く浸漬したりすると発芽を害する。

#### 催芽

夏播では催芽時までするのもよい方

法である。一日水に浸漬した種子を屋内に乾燥しないように薄く広げておき、二日位して発根を始めた時に蒔く。一たん発根した種子は乾かさないようにしなければならない。

#### 立枯病

夏播栽培では発芽時から生育初期にかけて立枯病の被害が大きい。この病原は種子と土壤にあるから種子は必ず消毒する。種子に塗抹用有機水銀剤またはオーソサイドなどを、種子重の〇・二～〇・五%粉衣して蒔くと、種子と共に周囲の土も消毒されるので効果が高い。しかし発根した種子には多少薬害があるので粉衣はできない。催芽時までする場合には事前に浸漬用有機水銀剤で消毒する。

発芽後一五日間位は立枯病の発生が多い。そのような場合には、液用有機水銀剤などを灌注して防除する。

**土壤** ホウレンソウは酸性に非常に弱いので、石灰を施してPH六・〇～六・七に矯正しなければならない。また土壤の肥瘠にしておくことが大切である。

(栽培部・そ葉科)

## 畑作の主な雑草の図説(1)

### ☆新連載☆

畠地に生えてくる雑草には、さまざまなものがあります。

岡山大学の笠原先生が全国的に調査した結果では、畠地雑草の種類は三〇二種もありました。

畠地に生えてくる雑草には、さまざまなものがあります。

このように、北海道の畑作の主要雑草と関東の畑作の主要雑草とでは、かなりの違いがあります。

すなわち、全く違った種類のものが主要雑草となっているばかりでなく、同じ種類の雑草でも順位が大変違っております。これは、関東の畑作にくらべ北海道の畑作は

① 作物の生育期間中の気温が冷涼であること。  
② 作物作付回数(すなわち耕耘回数)が多くは年一回(関東では年二回以上)であること。  
③ 開墾後の年数が短いこと。  
などが原因となっております。

以下主要な雑草の図を示しその見分け方が概説します。

夏作の雑草を調査した結果では、主要な雑草を発生分布が広く、発生量の多い順に並べると、メヒシバ・スペリビュ・ハコベ・スギナ・カヤツリグサ・アカザ・ジンバリ・カラスピシヤク・タデ類・ツユクサ・エノコログサ・カタバミ・エノキグサ・ナズナ・イヌビエなどです。

一方北海道地域の畑作雑草を俱知安高等学校の桑原先生が一〇年前に調査した結果では、主要な雑草を発生分布が広

く、発生量の多い順に列記すると、ツユクサ・ハコベ・アカザ・タニソバ・アキリビュ・タデ類・スギナ・メヒシバ・エノキグサ・ナギナタコウジユ・ハチジヨウナ・エゾノギンギン等です。

# 畑作の主な雑草の図説 I

農林省農事試験場

荒井正雄（農博）

## 1. ツユクサ

野原の路傍、日当たりのよい湿地や畑に生える一年生草本です。北東北以北の北日本の畑作では、この雑草の発生が多く、土壤中深い位置にある種子からも発生してくれるので、防除の困難な雑草です。

3月下旬～4月上旬ころから発生はじめ、5月上旬～中旬ころが発生の盛んな時期となります。茎の下部は地に横に這い、さかんに枝分かれし、上部はななめに立ちます。無毛で、節は太く、下部の節から根を下します。また、ちぎれた茎は再生力が大きくなります。葉は2列で互生し、長さ5～7cm、葉元は鞘になって茎を包んでおり、鞘の口には長毛があります。

7月上旬ころから茎の上部で対生して花の柄を出し、2つにたたまれた苞の中から青色の美しい花を咲かせます。



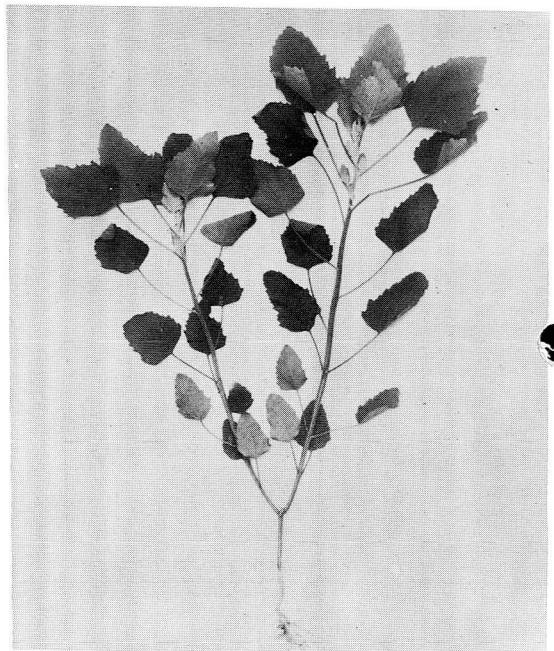
## 2. アカザ

主として、畑やその付近に生える無毛の一年生草本です。茎は直立し、大きいものは草高が1.5mくらいになります。

葉は葉柄があり互生し、菱状卵形または長三角状卵形で先端がとがり、周辺は通常波状歯をそなえ、やわらかく緑色を呈しています。

発生当初の幼植物時代の葉は、紅紫色の粉状物を付着しております。夏秋ごろに茎の上部が分枝し、枝上に花穂をつけ、黄緑色の細かい花を密生します。

アカザは一般に早春～晩春によく発生し、畑では北海道・東北および高冷地の畑作によく生え、暖地では早春播の作物園でよく生えます。

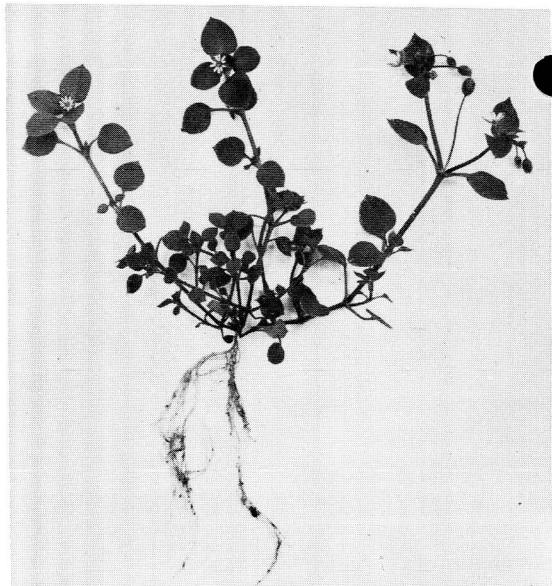


アカザ

## 3. ハコベ

畠地・庭園などに広く生える一年生草本です。暖地ではほとんど年中発生しますが、発生の最も多い時期は3月～4月と9月～10月です。

茎は緑色円柱形で、縦に一筋の軟毛の列があり、草丈は15～30cmです。茎の先のほうにたくさんのかわいい花をつけます。



ハコベの開花初期